

シナリオ式に 作者の気持ちさくしや きも

①

ちよ…ちよちゃん
けん…けんちゃん

さく…さくちゃん
ウツカリ…ウツカリちゃん



ちよちゃんの部屋へやに、さくちゃん、けんちゃん、ウツカリちゃんが集あつまって、
壁かべいっぱい絵えを見えています。

けん

うわー、絵がいっぱいはってあるねー。

さく

ホント、すごいな。

全部ぜんぶ、ちよちゃんが、かいたの？

ちよ

うん、わたし、絵をかくのが大好きなの。

さく

きれいに色もぬってあって、じょうずだなあ。

けん

ほんと、ほんと。

ウツカリ

画家がみたいね！

ちよ

ありがとう。うれしいわ。

②



ウツカリ

ねえ、ちよちゃん、私にも一枚まいかいてくれない？

ちよ

いいわよ。

さく

いいな。ちよちゃん、ボクにもかいてくれる？

さく

ボクにもかいてよ！

ちよ

うん。わかったわ。

絵をかきはじめるちよちゃん。

うれしそうに見ているけんちゃん、さくちゃん、ウツカリちゃんの三人。

ちよちゃんは、完成かんせいした絵に「ちよ」とサインをしました。

ちよ

はい、どうぞ。

全員

わーい、ありがとう！

③



次の日、学校で、ちよちゃん、さくちゃん、けんちゃん、ウツカリちゃんが
集^{あつ}まって話をしています。

さく ちよちゃん、昨日^{きのう}は絵をかいてくれてありがとう。

帰^{かえ}ってから、お父さんやお母さんにも見せたんだけど、

「ちよちゃんは、ホントに絵がうまいね。」って言^いってたよ。
それで、ボクの部屋^{へや}にかざることにしたんだ。

ちよ ほんと？ うれしいわ。 ありがとう。

けん ボクもとっても気に入ったから、学校に持^もってきてるんだ。

休み時間^{やすみじかん}に、ついつい見^みちやうんだ。

ちよ なんだか照^てれちやうわ。 でも、気に入^きってくれてありがとう。

ウツカリ 私^{わたし}も、ちよちゃんがかいてくれた絵をコピーして、

いろん^いなところ^{ところ}に使^{つか}ってるのよ。

さく どんな風^{ふう}に使^{つか}ってるの？

けん ねえ、教えてよ。

ウツカリ いいわよ。



教室で、ウツカリちゃんが、自分の机から絵をとり出しました。

ウツカリ

どう、見てみて！

これ、気に入った絵を切りぬいて、はってあるの。

そのままだと大きすぎるから、ちよつとカットしたけど、

きれいにはれているでしょ？

けん

この絵は、ちよちゃんがかいてくれた絵に似ているけど、
ちよつと違うね。

ウツカリ

あ、それは私がちよつと手を加えてみたの。

どう？

⑤



ちよ

エーン、ひどいわ！

(ちよちゃん、泣^なきです。)

さく・けん・ウツカリ ちよちゃん、だいじょうぶ？

(オロオロする三人)

⑥



けん

みんなで^{かんが}考えてみようよ。

さく

どうして、ちよちゃんは^な泣いてしまったのかな？

けん

ウツカリちゃんは、どうすればよかったのかなあ。

⑦



ちよ

「他人^{たにん}の作品^{さくひん}を大切^{たいせつ}にする」って、
どういふことだと思^{おも}う？

みんなも考^{かんが}えてみてね！